

(様式2)

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	加東市立滝野東小学校 主幹教諭 小林 美穂	研究グループ名 国語の授業研究グループ	39
-----------------	--------------------------	------------------------	----

研究テーマ分類番号 (6)

(1) 研究テーマ

「ことばの力」をつける国語の授業の創造 ～言語活動を取り入れて～

(2) 研究経過及び具体的な取組

6月12日(木) 第1回学習会

内容 小学校4年生「ごんぎつね」の教材研究

講師 元丹波市立小学校校長

- (1) どの場面を授業したいか
 - ・三の場面・・・ごんのつぐないの仕方がどんどん変化している。
 - ・六の場面・・・兵十がごんのつぐないに気がつく。
- (2) どんな学習の仕方があるか
 - ・単元全体を貫く課題で読み進める。
 - ・ごんの気持ち日記を書く。
 - ・リーフレットにまとめる。
 - ・場面ごとに、ごんの気持ちを読み深める。

9月5日(金) 第2回学習会

内容 小学校3年生「三年とうげ」の指導案検討

講師 元丹波市立小学校校長

- (1) 単元構成について
 - ・教材文(「三年とうげ」)から、物語の構成や書き方を学ぶという単元構成で学習を進める。
- (2) 単元の導入で教師が提示する物語について
- (3) 本時の展開のしかたについて
- (4) 学習課題について

11月18日(火) 第3回学習会

内容 「三年とうげ」の授業研究会

授業者 加東市立滝野東小学校教諭

講師 元丹波市立小学校校長

- (1) 研究授業
- (2) 事後研究会
 - ①学習課題について
 - ・どの場面も同じ学習課題で取り組んでいく方が良い。
 - ②「書くこと」へのつなぎ方
 - ・子どもたちから出てきた意見をまとめ、文章表現にもどらせる。
 - ・単元の導入で提示した物語の続きを、1時間ごとに完成させると分かりやすい。
 - ③ひとり学びのさせ方
 - ・文章の中から、自分の考えの根拠を見つけさせる。